

久木田美枝子先生の定年退職によせて

久木田美枝子先生は 2015 年 3 月末をもって定年を迎えられ、鹿児島県立短期大学を退職されました。

久木田先生は、津田塾大学大学院文学研究科英語学専攻修士課程を修了後すぐに本学へ着任され、以後、専任講師、助教授、教授として、39 年にわたり本学に在職されました。その間、研究面では、「原理とパラメータの理論」に依拠した現代英語の統語論・意味論の研究や応用言語学の研究を熱心に進められ、教育面では、英語音声学、LL 演習、コミュニケーション概論、通訳入門、英語科教育法、英語学演習などさまざまな講義を担当されました。私が先生を存じ上げるのはわずか 5 年間ですが、常に笑顔を絶やさず、柔らかい物腰で丁寧にと人と接せられていたお姿が大変印象に残っています。先生のご指導によって多くの学生が学業に精励し、多くの優秀な人材が社会へ羽ばたいて行きました。

学内行政では、文学科英語英文学専攻のカリキュラム国際化に尽力されました。また、今日、英語英文学専攻を初めとして多くの本学学生が参加するハワイ大学カピオラニ・コミュニティ・カレッジでの語学研修、及びウィスコンシン州立大学への編入留学の制度創設の際に中心的な役割を果たされました。

研究と学内行政で多忙な中、津田塾大学言語文化研究所と日本第二言語習得学会の設立に関われ、また、全国英語教育研究団体連合会の研究指導及び助言者を務められました。本学主催の公開講座、伊敷公民館の「生き生きシニア大学」ではご自身の研究成果を地域の方々にご講義されました。

以上のようなご功績により、2010 年には全国公立短期大学協会教育功労者として文部科学大臣から表彰され、退職後の 2015 年 7 月には本学名誉教授とされました。

このような先生の教育・研究・学内行政に関するご業績を称えて、ここに定年退職記念号を刊行し、先生に捧げたいと思います。今後ともご健康に留意されて、一層ご活躍されることを祈念いたします。

鹿児島県立短期大学 文学科長 遠峯伸一郎